

平成 31 年 3 月 4 日

【第 12 回 JC3 ワークショップの御案内】  
NCFTA アナリスト ショーン・ウォルフガング氏による講演

## 『サイバー犯罪における仮想通貨の役割』

(※日本語への逐次通訳有り)

### 1. 日時

平成 31 年 3 月 4 日 (月) 13:30 ~ 16:30 (受付 13:00~)

### 2. 場所

東京都千代田区内神田 3-24-5  
エッサム神田ホール 2 号館 3 階大会議室

### 3. 参加対象

JC3 正会員、JC3 賛同会員、JC3 賛助会員、警察職員、招待者  
(定員の都合上、大変恐縮ですが、申込み状況によっては出席者数の調整をお願いする  
場合がありますことを予め御了承下さい。)

### 4. プログラム

- (1) 開会挨拶 島根 悟 日本サイバー犯罪対策センター業務執行理事
- (2) 講演 ショーン・ウォルフガング氏  
『Cryptocurrencies: Coins, Crimes, and Investigations』
  - 質疑応答
  - 休憩『Evolution of North Korean cyber activity』
  - 質疑応答
- (3) 閉会挨拶 島根 悟 日本サイバー犯罪対策センター業務執行理事

### 5. ショーン・ウォルフガング氏の経歴

ショーン・ウォルフガング (Sean Wolfgang) 氏は、JC3 のパートナーでもある米

国の官民連携組織 NCFTA (National Cyber-Forensics and Training Alliance) において、シニアインテリジェンスアナリストとして金融犯罪を取り扱う CyFin チームに所属している。主として、国家規模のサイバー犯罪組織や仮想通貨問題のほか、SWIFT 詐欺やオープンソースのモニタリング等について取り組んでいる。

NCFTA での勤務以前には、同氏は米国国土安全保障省の重要インフラ防護業務等にもアナリストとして従事している。